配布資料2
観光政策課

HIROSAKI いいかも!! 弘前

重要無形民俗文化財

平成18年度「高円宮殿下記念地域伝統芸能賞」受賞
「残したい"日本の音風景100選"」

弘前ねぷた

Hirosaki Neputa Festival 1-7 August

8月1日～7日

7月30日／ちびっ子ねぷたのお通りだい（雨天中止）
1日・2日／夜間審査合同運行（雨天順延）
3日～6日／夜間合同運行（雨天中止）
7日／午前合同運行（雨天中止）・なぬかびおくり（雨天中止）

弘前ねぷたまつり運営委員会（弘前市・（公社）弘前観光コンベンション協会・弘前商工会議所
（公社）弘前市物産協会・弘前ねぷたまつり合同運行安全会議）
●お問い合わせ／弘前市立観光館 TEL.0172-37-5501 http://www.hirosaki-kanko.or.jp

Facebookでいいね！してね！
弘前市シティプロモーション

観光で弘前においでくださった皆様!!
QRコードをスキャンしてご協力をお願いします!!
「弘前市観光アンケート」を行っています。
https://www.city.hirosaki.aomori.jp/kanko/enquete.html
[お問合せ先]弘前市 観光振興部 観光政策課 ☎0172-35-1128 e-mail▶kankou@city.hirosaki.lg.jp

重要無形民俗文化財

弘前ねぷたまつり

弘前ねぷたとは

津軽の夏の夜空を彩る弘前ねぷたまつりは、三国志や水滸伝などを題材にした勇壮で色鮮やかな武者絵が描かれた扇ねぷたや、組ねぷた大小合わせて総数約八十台が、ヤーヤドーの掛け声と共に市内を練り歩くまつりです。

ねぷたは、暑さの厳しい、農作業の忙しい夏期に襲ってくる睡魔を追い払うため、村中一団となって様々な災い、邪悪を水に流して村の外に送り出す「農民行事」から生まれたといわれています。

昭和五十五年（一九八〇年）一月に重要無形民俗文化財に指定されています。

「ねぷた」のみどころ

弘前ねぷたは、小型のねぷたから順に運行され、後半になるにつれて大型のねぷたが運行されます。それぞれのねぷたの後ろには笛や太鼓の囃子方の一団が続き、勇壮な囃子を観衆の心の中に残しつつ、中心市街地を練り歩きます。

また最大九メートル超の大型ねぷたが、観客に見えを切りながら電線や看板をかわしていく姿、そして重量何トンもあるねぷたの歩みをとめることなく、汗にまみれて押し引き回していく「男たち」の姿も必見です。

また子供たちが手に持つ、藩政期の津軽で飼育されていた金魚「津軽錦」の形を模した、「金魚ねぷた」もかわいらしく、とても趣があります。

地域コミュニティとしての「ねぷた」

ねぷたは、昔から町会単位で出すのも特徴です。制作期間中も、学校から戻った子供がランドセルを玄関先に放り投げ、ねぷた小屋に駆けていき、制作を手伝ったり、囃子の練習をしたりするのも「弘前ねぷた」ならではです。

そんな、古き良き日本のコミュニティが「ねぷた」により形成されています。

参加もできる「ねぷた」

団体によっては、飛び入りで運行に参加することもできます。一緒にねぷたを引っ張って、弘前に新しい「仲間」を作ってみませんか。

（参加希望の際は各団体へ直接お申込いただくことになります。団体の連絡先は弘前市立観光館へお問い合わせください。）

有料観覧席

土手町コース　8月1日～4日
桜大通り観覧席 2,000円

駅前コース　8月5日・6日
駅前観覧席 2,000円

7月1日(土)～23日(日)
全国の　○チケットぴあのお店
○サークルK・サンクス
○セブン-イレブン
で直接購入できます。

Pコード 635-973

※ぴあ店舗営業時間は、店舗により異なります。
※サークルK・サンクスは、一般発売翌日以降（7/2～）あさ5:30～深夜2:00まで販売。
※セブン-イレブンは、24時間販売。

インターネット予約
t.pia.jp

電話予約
0570-02-9999
（24時間受付）
※毎週火・水曜のAM2:30～AM5:30はシステムメンテナンスの為受付休止。
※チケット代の他、システム利用料216円、発券手数料108円がかかります。

7月1日(土)～8月6日(日)
弘前市内窓口販売（TEL予約不可）
○弘前市立観光館
○まちなか情報センター

団体予約（10名様以上）のお申し込み
車イスなどご利用のお客様は
下記にお問い合わせ下さい。

(公社)弘前観光コンベンション協会
TEL0172-35-3131

ねぷた運行隊形

■運行責任者
町名や団体名を印した提灯を高々とかかげて先触れをする。

■一人持ち燈籠
扇・角燈籠や金魚ねぷたを持つ。

■大型ねぷた
各団体自慢の大型ねぷた。上に乗っている人たちはねぷたの運行に支障がないように全体に注意を払い、電線や信号などを避ける指示を出す。

■囃子
哀調を帯びた笛の音と力強い太鼓のリズムが印象的なねぷたの囃子には、行進、休み、戻りの３種類があり、それぞれの状況で使い分ける。

■前燈籠・町印
町名や団体名を入れた燈籠が続く。

■前ねぷた
昔から「大きいねぷたは後から」というたとえがあり、大型ねぷたの前座として、小型ねぷたや角燈籠が続く。最近では趣向を凝らした前ねぷたが登場するようになった。

■曳き手
ねぷた本体につないだ綱を曳くことで「ねぷたに参加している」という連帯感が生まれる。

■さしまた
これで電線を持ち上げて、大きなねぷたを通らせる。

■手摺鉦（じゃがら）
太鼓と笛の囃子を一層華やかに盛り上げるものですが、囃子とのバランスがとても重要。

■そのほかにも・・・
弘前のねぷたは、昔ながらの隊形に従っているのが一般的。「ほら貝」や「錫杖（しゃくじょう）持ち」などを配する団体もあり、これらには、魔除けの意味も込められているといわれている。「ほら貝」は昔、戦の出陣の合図にも用いられ、「錫杖」は藩政時代、錫杖紋として馬印や武具類に用いられていた。仏教では智杖、徳杖ともいわれ、煩悩を取り除く功徳があるものとされている。

青函アフターDC **ねぷた特別公開**　○とき 2017年7月1日(土)～8月20日(日)　○ところ 弘前駅中央口横
骨組みの状態から鏡絵などを貼るまでの制作過程が見られます。

弘前ねぷた観覧のマナー

観ている人も、参加している人も
楽しいまつりになるよう、ご協力をお願いします。

- 歩行の妨げとなる場所取りはおやめください。撤去させていただく場合がございます。
- 危険迷惑行為（人ごみの中での喫煙や自撮り棒の使用など）はおやめください。
- ねぷたの運行中は運行コースにはみ出ないようご注意ください。
- 未承認のドローンを飛行させることは航空法により禁止されています。

当日限定　ねぷた特別展示　●とき 2017年 8月6日(日) 10:00～夕方　●ところ ヒロロ玄関前

なぬかびおくり

●お問合せ　弘前ねぷたまつり運営委員会
弘前市観光政策課　TEL：0172-35-1128

●とき
平成29年8月7日（月）
17：00～
●ところ
岩木川河川敷（悪戸字嶋瀬）
※茜橋付近
●内容
1 ステージイベント
2 ねぷた流し
3 ねぷたおくり
4 各ねぷた団体等による ねぷた囃子の一斉演奏

※会場への入場は茜橋側のみとなっておりますのでご注意ください。

弘前－十和田間シャトルバス（予約制）

大学生・団体割引有り

	弘前 － 十和田湖	弘前 － 十和田市現代美術館
運行期間	平成29年4月～11月の 毎週土・日	8/5(土)、8/6(日)、9/9(土)、9/10(日)、9/23(土)、9/24(日)、10/14(土)、10/15(日)
料金	片道 3,000円（往復5,000円）	片道 4,000円（往復6,500円）

ホームページ　http://www.tsugarunavi.jp/shuttlebus/
お問い合わせ　（弘前発）弘南バス TEL 0172-38-2255　（十和田湖発）第一観光バス TEL 0186-35-2166

津軽エリアの列車やバスが2日間乗り放題
津軽フリーパス

列車とバスが乗り降り自由！
津軽の名所・温泉・観光施設をグルッと回って楽しもう!!

おとな 2,060円
こども 1,030円
※こども代金は小学生が対象となります。

●URL　http://www.tsugarunavi.jp/freepass/　●発売期間／通年　●有効期間／2日間
●お問い合わせ　弘前市観光案内所（JR弘前駅1F）　0172-26-3600（受付時間 8:45～18:00）
津軽フリーパス運営協議会（弘前市観光振興部国際広域観光課内）　0172-40-7017（受付時間 9:00～17:00　※平日のみ対応可能）

この印刷物は環境に優しい大豆インキを使用しています。